

第16期 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

昭和の森エリアサービス株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
(資産の部)		(負債の部)	
<u>流動資産</u>	286,597,269	<u>流動負債</u>	162,329,878
現金及び預金	155,066,018	買掛金	28,646,362
売掛金	125,304,293	1年以内返済予定の長期借入金	0
未収入金	586,074	未払費用	61,277,994
前払費用	5,640,884	預り金	19,343,767
仮払金	0	未払法人税等	9,969,346
		未払消費税等	15,313,300
		賞与引当金	23,490,645
		短期リース債務	4,288,464
<u>固定資産</u>	80,135,684	<u>固定負債</u>	61,181,142
有形固定資産	49,787,671	長期借入金	0
建物附属設備	32,206,567	リース債務	13,140,468
車両及び運搬具	1	役員退職慰労引当金	2,400,000
工具器具備品	1,443,203	退職給付引当金	45,610,674
リース資産	16,137,900	受入保証金	30,000
<u>投資その他の資産</u>	30,348,013	<u>負債合計</u>	223,511,020
繰延税金資産	26,902,013		
その他の投資	3,446,000	(純資産の部)	
破産更生債権	2,835,000	<u>株主資本</u>	20,000,000
貸倒引当金	△ 2,835,000	資本金	20,000,000
		<u>利益剰余金</u>	123,221,933
		繰越利益剰余金	123,221,933
		<u>純資産合計</u>	143,221,933
<u>資産合計</u>	366,732,953	<u>負債及び純資産合計</u>	366,732,953

個別注記表

1. 重要な会計方針

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法 商品については最終仕入原価法による原価法
(収益性の低下による簿価切り下げ法)
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産 定額法
なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準
- ① 有形固定資産（リース資産を除く）
1) 2007年4月1日以降取得資産 定額法
2) 2007年3月31日以前取得資産 旧定額法
- ② 無形固定資産 定額法
- (3) 引当金の計上方法
- ① 貸倒引当金
売掛債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- ② 賞与引当金
従業員の賞与支給に充てるため、支給見込額のうち当期負担している額を計上している。
- ③ 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当期末退職給付債務（期末要支給額）金額を計上している。
- ④ 役員退職慰労引当金
役員の退職慰労金の支出に備えて、役員退職慰労金規定に基づく当期末要支給額全額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理方式
税抜方式

2. 貸借対照表の注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 35,272,231 円
- (2) 関係会社に対する金銭債権または金銭債務
- 関係会社に対する短期金銭債権 34,190,040 円
- 関係会社に対する短期金銭債務 26,000,541 円

3. 税効果会計の注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

賞与引当金	7,892,857 円
総報酬制による社会保険負担額	1,238,394 円
未払事業税	1,639,176 円
退職慰労金	15,325,186 円
役員退職給付引当金	806,400 円
貸倒引当金	952,560 円
電話加入権	217,728 円
評価性引当額	△1,170,288 円
繰延税金資産合計	26,902,013 円

4. 1株当たり情報の注記

1株当たり純資産額	358,054 円 83 銭
1株当たり当期純利益	111,488 円 01 銭

5. 当期純損益金額

当期純利益	44,595,203 円
-------	--------------